

- 問1 誘導コイルと真空放電管の各電極を配線でつなぎ、真空放電管に高い電圧をかけて放電を起こさせる実験を行います。このとき、誘導コイルの内部で電圧が発生する仕組みとして最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. コイル内部の磁界を変化させることで、電圧を生じさせている。
 2. コイルに一定の強い磁界を維持し続けることで、安定した電圧を生じさせている。
 3. 摩擦によって生じた静電気をコイルに蓄積し、一気に放出させている。
 4. コイルを構成する2種類の金属の接点に温度差を与えることで、電圧を生じさせている。
- 問2 水を入れた発泡ポリスチレンのカップに電熱線を沈め、電圧計を電熱線に対して並列に、電流計を直列につないで電流を流す実験を行った。電源装置のスイッチを入れたところ、電圧計は6.0Vを、電流計は2.0Aを示した。このとき、電熱線が消費している電力はいくらか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 12.0W
 2. 3.0W
 3. 8.0W
 4. 12.0J
- 問3 電流計には「5A」「500mA」「50mA」のように、大きさの異なる複数のマイナス端子が備わっている。回路に流れる電流の大きさが全く予想できないとき、最初につなぐべきマイナス端子とその理由の組み合わせとして適切なものはどれか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
1. 500mAの端子につなぐ。中程度の端子から始めることで、感度と安全性のバランスが取れるから。
 2. 5Aの端子につなぐ。予想以上の大きな電流が流れた際に、針が振り切れて電流計が故障するのを防ぐため。
 3. どの端子からつないでもよい。電流計には過電流を防ぐヒューズが内蔵されているため、感度の高い端子から試するのが効率的だから。
 4. 50mAの端子につなぐ。小さな電流でも針が大きく振れるため、精密な測定が可能になるから。
- 問4 15Ωの抵抗器に、6.0Vの電圧を加えたとき、この抵抗器を流れる電流の大きさは何Aですか。オームの法則を用いて計算しなさい。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 2.5A
 2. 0.4A
 3. 90A
 4. 0.9A
- 問5 電熱線、モーター、抵抗器が組み込まれた回路において、部品を並列に接続した場合と比較して、すべての部品を直列に接続したときの特徴として正しいものはどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 各部品に加わる電圧の合計が、電源装置の電圧よりも大きくなる。
 2. 回路全体の抵抗が最大になり、消費される電気エネルギーが最も小さくなる。
 3. 回路全体の抵抗が最小になり、流れる電流が最も大きくなる。
 4. 回路の一部のスイッチを切っても、他の部品には電流が流れ続ける。
- 問6 異なる種類の物質どうしをたがいにこすり合わせたときに発生し、その物質にとどまっている電気を何といいますか。 (2020年 山口県公立入試 類似)
1. 電流
 2. 静電気
 3. 磁気
 4. 動電気
- 問7 「100V-1200W」というラベルが貼られた電気ケトルを日本の一般的な家庭用コンセント（100V）に接続したときと、6Ωの抵抗器に6Vの電圧を加えた実験回路を比較します。電気ケトルで消費される電力は、実験回路の抵抗器で消費される電力の何倍になりますか。 (2015年 静岡県公立入試 類似)
1. 100倍
 2. 200倍
 3. 33.3倍
 4. 50倍
- 問8 水平に置かれた磁石の上にコイルを設置し、電流を流したところ、コイルは磁石から遠ざかる上向きの力を受けて上昇しました。このコイルに働く電磁力の向きを反転させ、磁石に引き寄せられる下向きの力に変えるための適切な操作はどれですか。 (2014年 長野県公立入試 類似)
1. コイルに流す電流の値を小さくする
 2. 磁石をより磁力の強いものに交換する
 3. コイルを磁石から遠ざけてから電流を流す
 4. コイルに流れる電流の向きを逆にする
- 問9 乾電池と豆電球を導線でつないだ直列回路において、電流が流れているときの導線内部の粒子の挙動について正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 山口県公立入試 類似)
1. 導線内部の粒子は移動せず、エネルギーだけが波のように伝わっていく
 2. マイナスの電気をもった粒子が、電池のマイナス極からプラス極の方向へ整列して移動する
 3. マイナスの電気をもった粒子が、電池のプラス極からマイナス極の方向へ整列して移動する
 4. プラスの電気をもった粒子が、電池のプラス極からマイナス極の方向へ整列して移動する
- 問10 ある抵抗器に加える電圧を2倍にしたとき、流れる電流の大きさも2倍になった。このように、回路を流れる電流の大きさが、加わる電圧の大きさに比例するという法則を何というか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. オームの法則
 2. フックの法則
 3. ジュールの法則
 4. 右ねじの法則
- 問11 2つ以上の抵抗器を並列に接続した回路における、各抵抗器に加わる電圧や回路全体を流れる電流の特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 各抵抗器に加わる電圧の和が電源の電圧と等しくなり、各抵抗器を流れる電流は等しい。
 2. 各抵抗器に加わる電圧の和が電源の電圧と等しくなり、回路全体を流れる電流は各抵抗器を流れる電流より小さくなる。
 3. 各抵抗器に加わる電圧は電源の電圧と等しくなり、各抵抗器を流れる電流の和は常に一定で変化しない。
 4. 各抵抗器に加わる電圧は電源の電圧と等しくなり、回路全体を流れる電流は各抵抗器を流れる電流の和と等しい。
- 問12 60gの水が入った容器に電熱線を入れ、20℃だった水温が7分後に30℃まで一定の割合で上昇した実験がある。この実験と同じ電熱線を使い、水の質量だけを120gに変えて、同様に7分間電流を流した場合、水の温度は何℃になると考えられるか。ただし、外部への熱の逃げはないものとし、実験開始時の水温は20℃とする。 (2014年 福井県公立入試 類似)
1. 40℃
 2. 25℃
 3. 30℃
 4. 35℃
- 問13 U字型磁石の磁極の間に配置したコイルに電流を流して、磁界から受ける力を調べる実験において、電流を流し続けるとコイルが発熱する原因となる、導線の性質を何と呼びますか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 絶縁抵抗
 2. 誘導起電力
 3. 磁気抵抗
 4. 電気抵抗